知って！

＼年２回、男女共同参画にまつわる新鮮ネタをお届け！／

男女共同参画ニュース

vol. 4　～いつでも自分らしくいきいきワクワク！①～

お互いに尊重し合い、好きなこと＝ライフワークを諦めない、自分らしい人生を送るためには？

こんにちは！
男女共同参画とは、男性も女性も、自分らしさを大切にしていきいきと暮らすこと。自分らしく心豊かに生きるには、ライフワークもやり続けることができるように行動を起こすことも一つの方法です。

とはいえ、その人を取り巻く環境や状況はさまざま。ライフワークは続けたいけれど、生活するうえでやらなければならないこともたくさんあります。その時のライフステージや状況などによってライフワークにかけられる時間や経済的事情は変わってきます。ですが、本人の工夫と周囲のサポートがあれば、ライフワークも少しずつ続けられるかもしれません。誰もが自分らしさを持ち続けられるように、時には譲り合い、お互いの希望を尊重し合いながら、好きなこともできる工夫を考えてみませんか。

私たち、家族と尊重し合って自分らしい生活しています！

コロナ禍でのステイホームを機に、以前から興味のあった執筆活動を始めました。仕事から帰ってきてから書くので、夕飯の片付けやお風呂掃除、洗濯物を畳んだりなど、気づいた家事をやり終えてから自分の時間を思う存分使うことを心がけました。その間家族はそっと放置してくれていることが、何よりもありがたかったですね。（40代男性）

子どもが生まれる前にやっていた本格的なスポーツを続けるのは難しくなったけれど、色々なコミュニティでの人間関係は大事にしたいと思い、みんなと会える時間を時々作っています。自分の時間が欲しい時には特に家事を多く負担して調整してきました。これからは、第２子が生まれるので、私も育休をとって今まで以上に妻をサポートする予定です。（40代男性）

ブログを書いたり電子書籍を出版しようと日々書き進めています。家事や仕事の合間を縫って短時間集中！夫は私の書いたものは読まないけど、家事などやることをやってさえいれば自由にやらせてくれるし、二人とも休みの時は一緒に過ごしたり、別々の時間は干渉しないことでうまくやっています。（70代女性）

皆さんそれぞれに日々を楽しんでおられる様子。一緒に楽しむもよし、邪魔せず見守るもよし、時間が作れるように作業を分担するもよし。

誰もがライフワークを続けていけるように、周りの人とどんなサポートをし合えるか、お互いに考えられる関係を築きたいですね。

自分らしく暮らす先輩に聞こう！自らの世界を広げる講座のお知らせ

子育て、家事、学校とPTA…。子どもを取り巻く環境はさまざま。子育てをしつつもロケットストーブ製作などの趣味や地域活動も楽しむ講師に、好きなことも両立するためのヒントを学びませんか。

自らの世界を広げる男女共同参画
～身近な生活圏を再発見する旅～

日時　11月12日(土)　10時～12時
場所　初声市民センター講堂
詳しくは市ホームページをご覧ください。

講師　清水　紀人さん

次回、直撃インタビューをお届け！

次回の男女共同参画ニュースでは、やりたいことができる場がないなら作っちゃおう！と活躍されている方へ、インタビューをしましたのでご紹介します。お楽しみに！

第３次みうら男女共同参画プランはホームページにて掲載しています。また、市民協働課でも配布しています。

三浦　男女プラン　検索

問合せ　市民協働課(☎内線311)